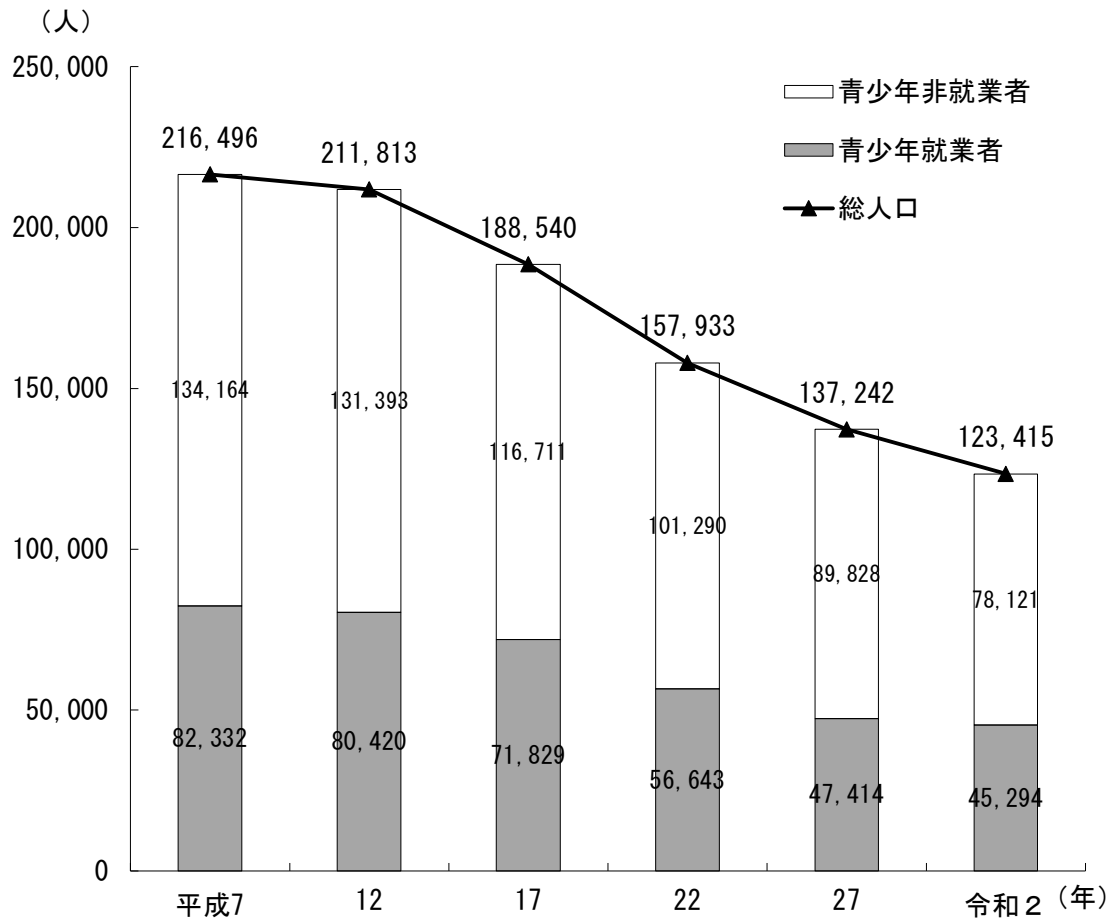


第5章 雇用

1 県内就業者数



資料：総務省「国勢調査」

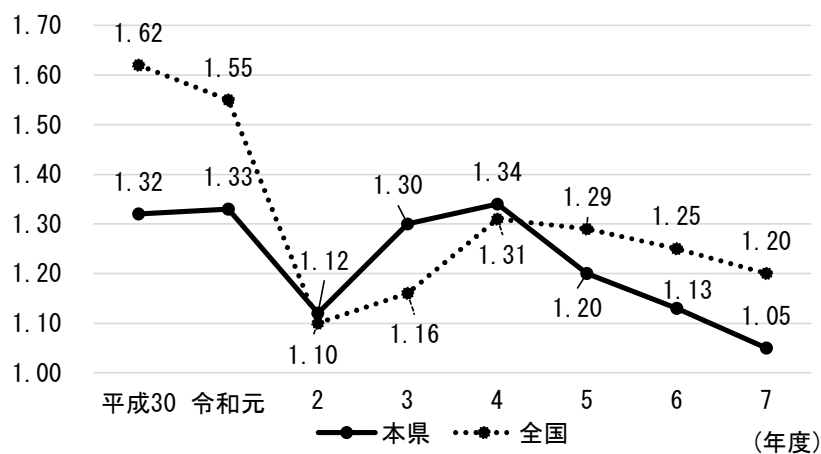
- ※ 平成17年については、日本標準産業分類第12回改定（H19.11）に伴う組替集計結果による
- ※ 非就業者には不詳を含む

県内の青少年就業者（15歳～24歳）は、令和2年は45,294人で平成27年の47,414人に対して、2,120人（4.5%）減少した。

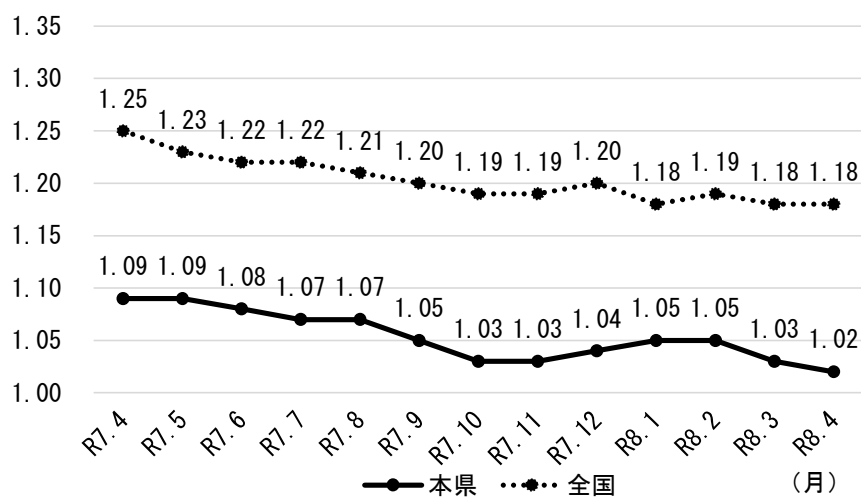
なお、15歳～24歳の人口のうち就業者の割合は36.7%で平成27年の34.5%より2.2ポイント増加した。

2 有効求人倍率

(1) 年度平均

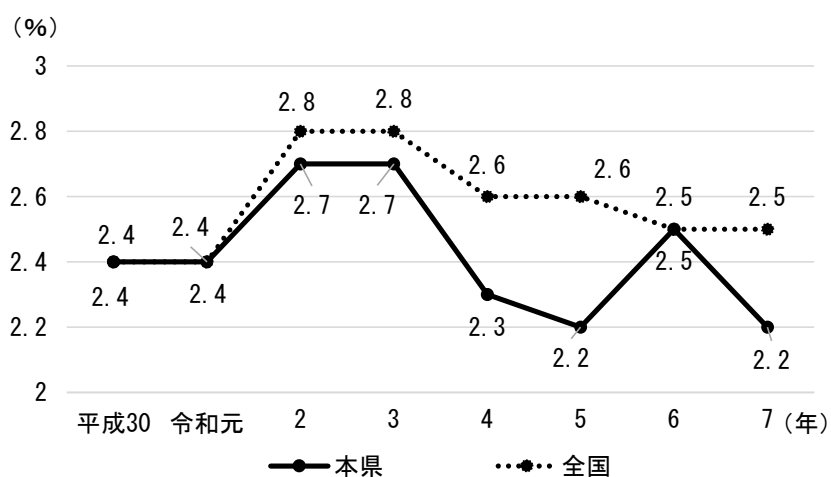


(2) 直近1年間



資料：県雇用労政課

3 完全失業率



資料：県統計課「県年平均結果（モデル推計値）－令和7年－」

4 雇用者の労働形態

(千人、%、ポイント)

雇用形態		実数			割合		
男女		総数			総数		
			男	女		男	女
令和4年	雇用者（役員を除く）	648.1	319.6	328.5	100.0	100.0	100.0
	正規の職員・従業員	397.5	247.5	150.0	61.3	77.4	45.7
	パート	136.2	13.9	122.4	21.0	4.3	37.3
	アルバイト	44.6	23.4	21.3	6.9	7.3	6.5
	労働者派遣事務所の派遣社員	10.8	4.2	6.6	1.7	1.3	2.0
	契約社員	32.3	16.0	16.2	5.0	5.0	4.9
	嘱託	12.3	7.9	4.4	1.9	2.5	1.3
	その他	14.4	6.9	7.6	2.2	2.2	2.3
平成29年	雇用者（役員を除く）	651.8	326.5	325.3	100.0	100.0	100.0
	正規の職員・従業員	389.4	252.2	137.1	59.7	77.2	42.1
	パート	143.6	13.5	130.1	22.0	4.1	40.0
	アルバイト	42.3	22.3	20.0	6.5	6.8	6.1
	労働者派遣事務所の派遣社員	7.1	2.5	4.6	1.1	0.8	1.4
	契約社員	35.3	20.1	15.2	5.4	6.2	4.7
	嘱託	17.0	10.0	7.0	2.6	3.1	2.2
	その他	17.1	5.8	11.3	2.6	1.8	3.5
増減	雇用者（役員を除く）	△3.7	△6.9	3.2	-	-	-
	正規の職員・従業員	8.1	△4.7	12.9	1.6	0.2	3.6
	パート	△7.4	0.4	△7.7	△1.0	0.2	△2.7
	アルバイト	2.3	1.1	1.3	0.4	0.5	0.4
	労働者派遣事務所の派遣社員	3.7	1.7	2.0	0.6	0.5	0.6
	契約社員	△3.0	△4.1	1.0	△0.4	△1.2	0.2
	嘱託	△4.7	△2.1	△2.6	△0.7	△0.6	△0.9
	その他	△2.7	1.1	△3.7	△0.4	0.4	△1.2

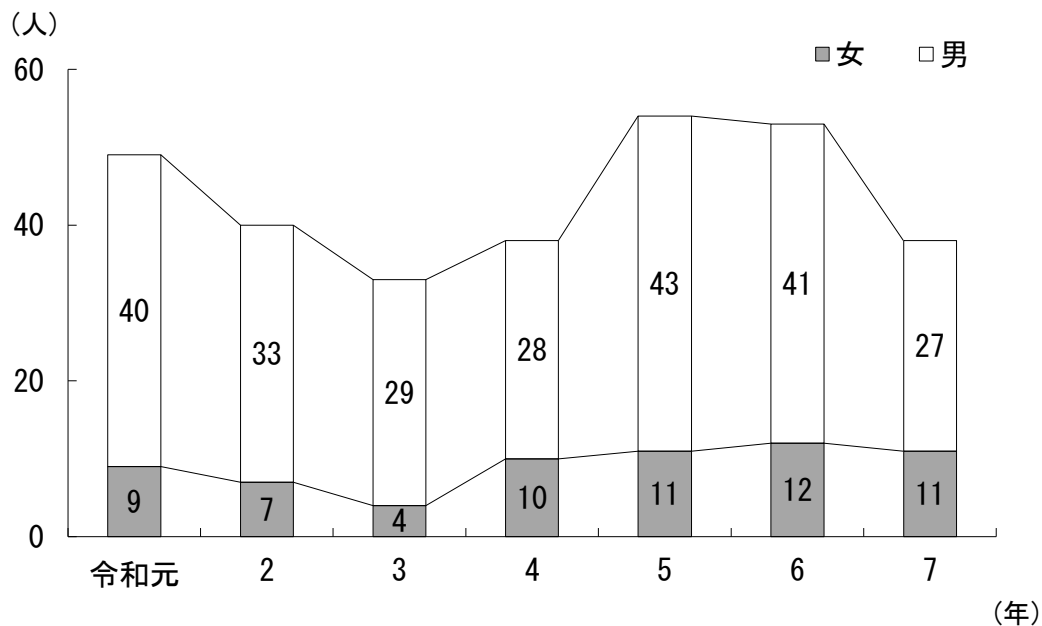
注1) 「パート」、「アルバイト」等の雇用形態は勤め先での呼称による。

注2) 「割合」欄の増減は、令和4年と平成29年のポイント差を記載

資料：県統計課「令和4年就業構造基本調査結果～鹿児島県の概要～」

5 県内の新規学校卒業者の就職状況

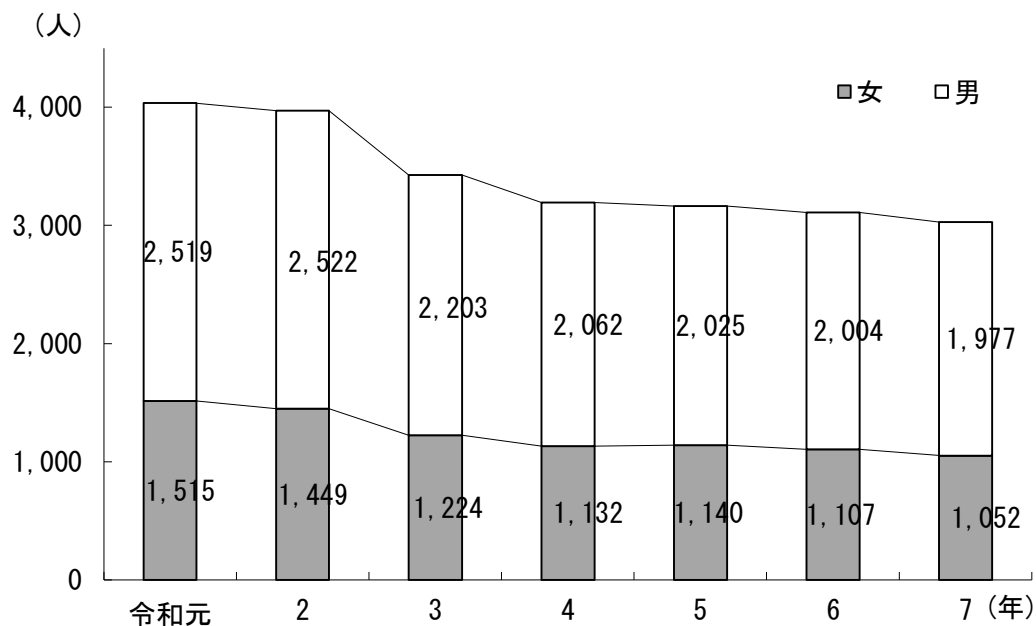
(1) 年次別推移(中学校卒業者)



資料：文部科学省「学校基本調査」

中学校卒業の就職者数は、令和7年は38人（男27人 女11人）で卒業生総数（14,941人）の0.3%で、前年（0.3%）と同率であった。

(2) 年次別推移(高等学校卒業者)



資料：文部科学省「学校基本調査」

高等学校卒業の就職者は、令和7年は3,029人（男1,977人 女1,052人）で、卒業生総数（13,030人）の23.2%に当たり、前年（3,111人）よりも82人（2.6%）減少した。また、就職率は23.2%で、前年（23.9%）より0.7ポイント減少した。

6 新規学校卒業者の離職状況

【中学校】

項 目 卒業年月			① 就職者数	②卒業時から令和 7年3月までの間 における離職状況		③ 在 職 期 間 別 離 職 状 況 (②の内訳)					
						1年目		2年目		3年目	
						離職者数	離職率	離職者数	離職率	離職者数	離職率
鹿児島県	令和4年 3月	計	8	3	37.5	2	25.0	0	0.0	1	12.5
	令和5年 3月	計	14	9	64.3	6	42.9	3	21.4		
	令和6年 3月	計	12	6	50.0	6	50.0				
全 国	令和4年 3月	計	675	365	54.1	222	32.9	88	13.0	55	8.1
	令和5年 3月	計	714	335	46.9	243	34.0	92	12.9		
	令和6年 3月	計	758	241	31.8	241	31.8				

【高等学校】

項 目 卒業年月			① 就職者数	②卒業時から令和 7年3月までの間 における離職状況		③ 在 職 期 間 別 離 職 状 況 (②の内訳)					
						1年目		2年目		3年目	
						離職者数	離職率	離職者数	離職率	離職者数	離職率
鹿児島県	令和4年 3月	計	1,996	760	38.1	354	17.7	231	11.6	175	8.8
	令和5年 3月	計	2,008	546	27.2	331	16.5	215	10.7		
	令和6年 3月	計	1,866	294	15.8	294	15.8				
全 国	令和4年 3月	計	137,458	52,129	37.9	24,578	17.9	15,819	11.5	11,732	8.5
	令和5年 3月	計	130,050	36,940	28.4	22,675	17.4	14,265	11.0		
	令和6年 3月	計	124,181	20,618	16.6	20,618	16.6				

【資料出所及び離職率の集計の考え方】

当データは、事業所からハローワークに対して、雇用保険の加入届が提出された新規被保険者資格取得者の生年月日、資格取得加入日等、資格取得理由から学歴ごとに新規学校卒業者と推定される就職者数を算出し、更にその離職日から離職者数・離職率を算出している。離職率は離職した都道府県で計上されるため、必ずしも鹿児島県で採用された者の離職を意味するものではないことから、鹿児島県の数値については、あくまで参考値であることに留意すること。

なお、3年目までの離職率は、四捨五入の関係で、1年目、2年目、3年目の離職率の合計と一致しないことがある。また、雇用保険の遡及適用等の関係により、離職率は毎年再計算しているため、1年目、2年目の離職率は昨年度の資料と一致しないことがある。

(参考) ひきこもり、ニート、フリーターの数(推計値)

区分	全国	鹿児島県	備考(出典)
ひきこもり	87万人	10,000人	全国：令和4年度内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査」による推計値(令和4年度の全国の15～39歳人口×狭義のひきこもりの率1.1%、40～64歳人口×狭義のひきこもりの率1.31%) 本県：上記の結果を単純に本県に当てはめた場合の推計値(令和4年度の本県の15～39歳人口×狭義のひきこもりの率1.1%、40～64歳人口×狭義のひきこもりの率1.31%) ※県くらし保健福祉部障害福祉課「ひきこもりに関する実態調査報告書」(令和5年9月)より
ニート	57万人	8,700人	全国：総務省統計局「労働力調査(令和4年)平均結果」より 本県：総務省統計局「令和4年就業構造基本調査結果」鹿児島県の概要より
フリーター	132万人	15,200人	全国：総務省統計局「労働力調査(令和4年)平均結果」より 本県：独立行政法人「労働政策研究・研修機構」R元.6月資料「若年者の就業状況・キャリア・職業能力開発の現状③-平成29年版『就業構造基本調査』より-

(参考) ひきこもり、ニート、フリーターの定義

区分	定義
ひきこもり	仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態 (厚生労働省)
ニート	15～34歳で、非労働力人口のうち家事も通学もしていない方 (総務省統計局労働力調査)
フリーター	15～34歳の男性又は未婚の女性(学生を除く)で、パート・アルバイトして働く者又はこれを希望する者 (総務省統計局労働力調査)